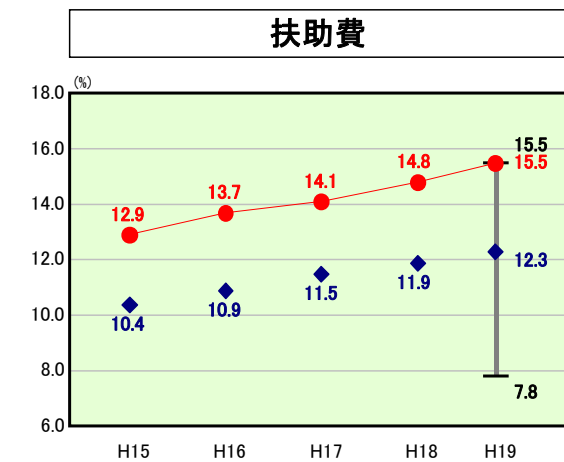
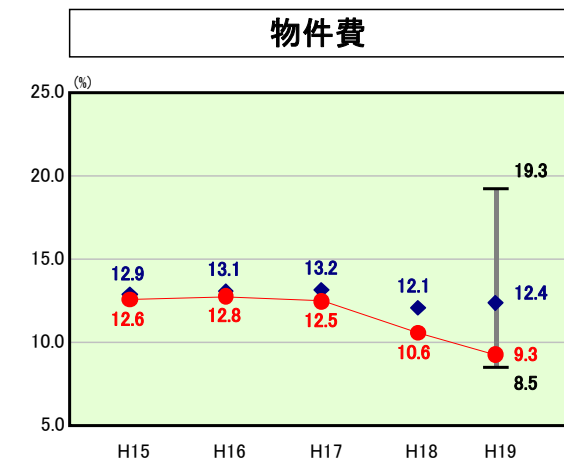
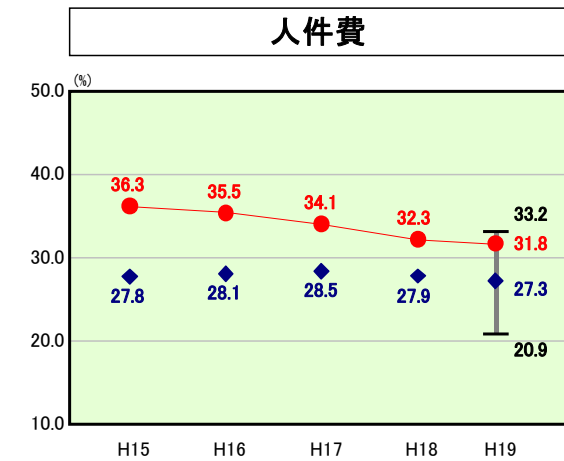
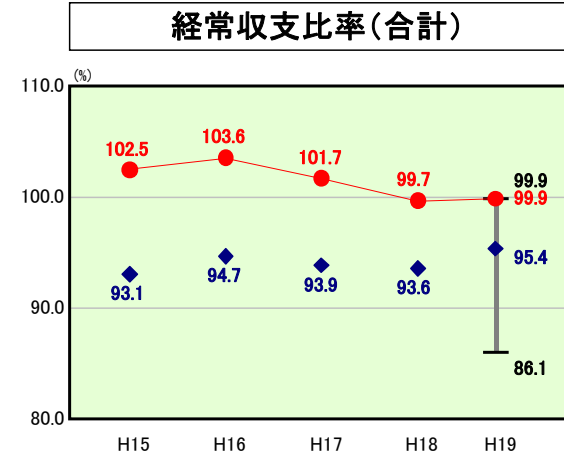


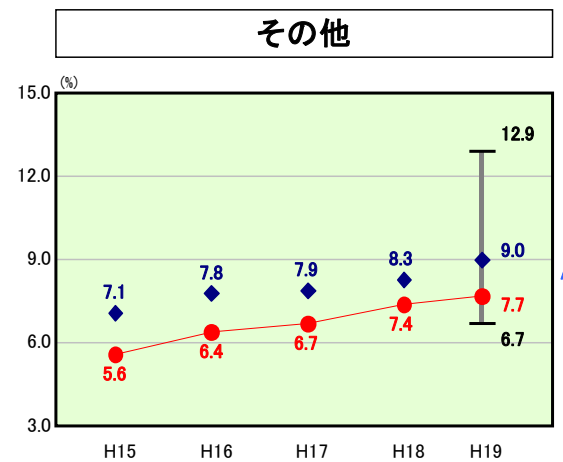
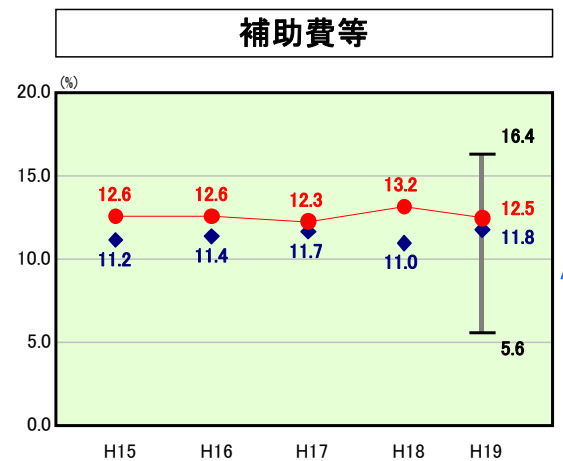
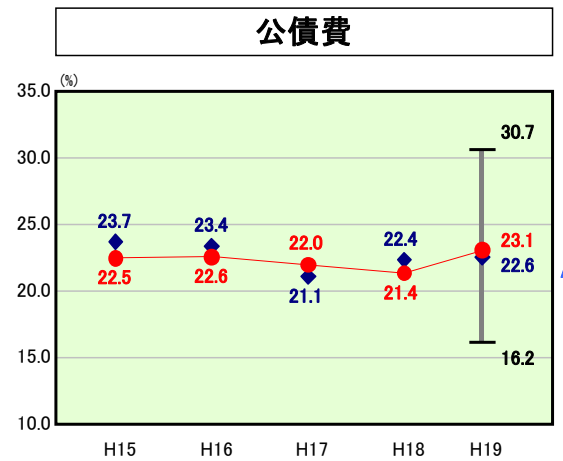
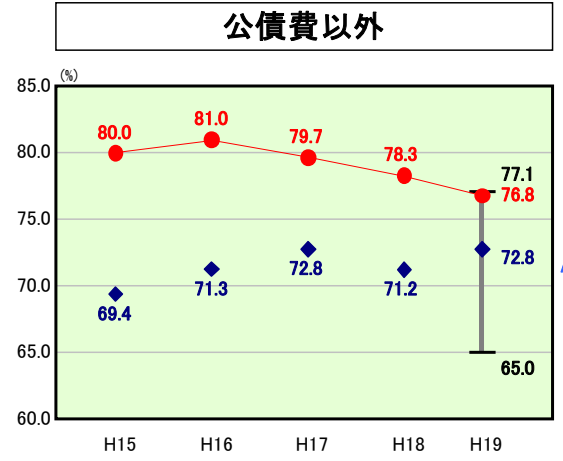
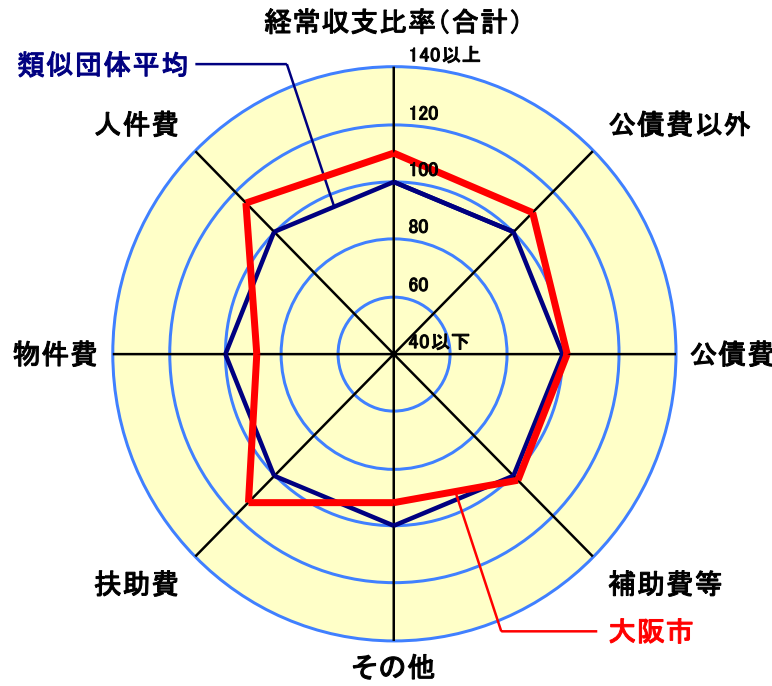
# 歳出比較分析表(平成19年度普通会計決算)

大阪府 大阪市

## 経常収支比率の分析



人口	2,516,543 人(H20.3.31現在)
面積	222.30 km <sup>2</sup>
歳入総額	1,577,284,774 千円
歳出総額	1,573,281,868 千円
実質収支	434,075 千円



- ※1 本レーダーチャートは、当該団体と類似団体平均値より算出した偏差値をもとにチャート化したものである。(偏差値は平均を100としている。)
- ※2 当該団体の八角形が平均値の八角形より内側にあるほど、歳出抑制等により財政構造に弾力性があることを示している。
- ※3 類似団体とは、人口および産業構造等により全国の市町村を35のグループに分類した結果、当該団体と同じグループに属する団体を言う。

### 分析欄

#### 【経常収支比率の分析】

**人件費**  
 平成9年にはピークの約53,400人(全職員数)であった職員数が平成20年10月では約41,000人(全職員数)となっており、ピーク時からの職員数削減は約12,400人となっているものの、類似団体と比較して職員数が多いことから、人件費に係る経常収支比率が類似団体平均を上回っている。計画的な定員管理に取組むにあたっては、本市事務事業全般にわたる見直しを行い、事務事業執行方法の高度化・効率化などを図るとともに、民間部門の積極的な活用などにより職員数の削減に努める。平成18年度から22年度までの期間、5,000人を超えるできるだけ多くの職員数を削減するとともに、市立大学等の地方独立行政法人化により2,000人程度の削減を図り、平成22年度には職員数3万人台になる見込みである。

**物件費**  
 物件費に係る経常収支比率が類似団体平均を下回っているのは、市立大学の公立大学法人への移行(平成18年度)や指定管理者制度の導入による施設管理経費の抑制などによるものである。引き続き、身の丈に合わせた経常経費の圧縮を図るため、平成18年度から22年度における5年間の削減目標として、人件費、経常的施策経費及び管理費の合計額について2割(900億円)の削減を行うなど、物件費の削減を図る。

**扶助費**  
 扶助費に係る経常収支比率が類似団体平均を上回り、かつ上昇している要因としては、高齢者世帯の増による被保護者人員の増等により生活保護費が増加しているためである。今後も引き続き、資格審査等の適正化を進めるとともに、生活保護世帯の約半数が自立が困難と考えられる高齢者世帯であるなど、生活保護制度が制度創設から半世紀を経過し制度疲労を起こしている状況にあることから、制度の抜本的な改正についても国等に求めていく。

**公債費**  
 公債費については、過去の景気対策により多額に発行した市債が10年目の償還を迎え、元金償還が据置期間に入っていることや金利の低下等により、近年、若干の減少傾向にはあるが、今後、据置期間が終了すれば元金償還が本格化し、公債費が増加していくことが見込まれている。このため、平成18年度から22年度における5年間の目標として臨時財政対策債を除いた一般会計の公債発行水準を800億円(平成17年度予算1,514億円)まで抑制していくことにより、公債費の縮減に努める。

**補助費等**  
 平成19年度決算において、補助費等に係る経常収支比率が減少した要因としては、地下鉄8号線(今里筋線)の完成に伴う高速鉄道事業への補助費の減少などによるものである。補助費等については、一般会計からの繰出を平成18年度から20年度における3年間の削減目標として、3割(250億円)の削減を行うとともに、他団体等に対する補助金について、平成18年度に策定した「補助金等のあり方に関するガイドライン」に基づき、見直しを進めていく等により削減に努める。

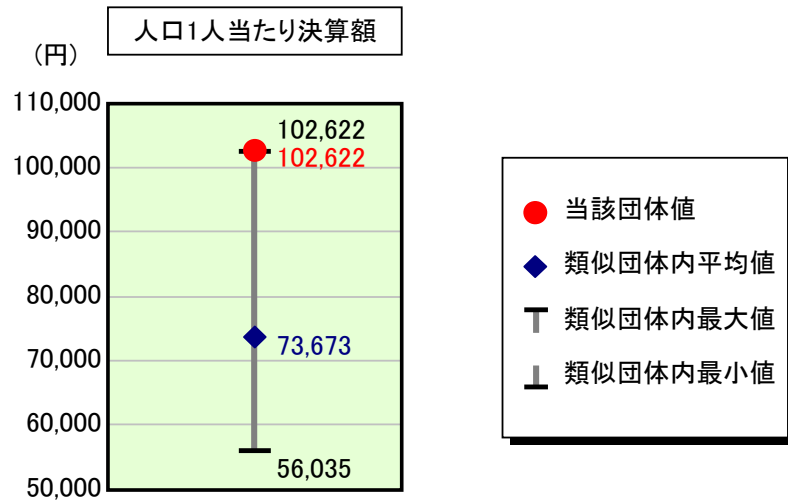
#### 【普通建設事業費の分析】

普通建設事業費の人口1人当たり決算額が平成19年度に増加したのは、土地開発公社経営健全化対策としての用地取得の増によるものであるが、これまで建設コストの縮減や新たなインフラ投資の抑制に努めてきており、平成18年度から22年度の5年間の削減目標として投資的経費を25%(1,100億円)削減し、引き続き普通建設事業費を抑制する。

# 歳出比較分析表(平成19年度普通会計決算)

大阪府 大阪市

## 人件費及び人件費に準ずる費用の分析



### 人件費及び人件費に準ずる費用

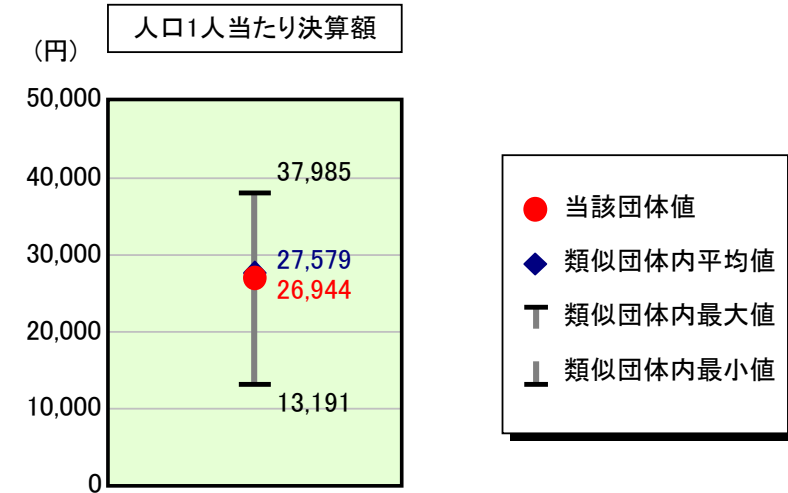
	当該団体決算額 (千円)	人口1人当たり決算額		対比 (%)
		当該団体 (円)	類似団体平均 (円)	
人件費	275,569,444	109,503	75,120	45.8
賃金(物件費)	1,747,284	694	1,578	▲ 56.0
一部事務組合負担金(補助費等)	202,919	81	428	▲ 81.1
公営企業(法適)等に対する繰出し(補助費等)	10,123,459	4,023	2,255	78.4
公営企業(法適)等に対する繰出し(投資及び出資金・貸付金)	-	-	27	-
公営企業(法非適)等に対する繰出し(繰出金)	7,365,212	2,927	1,912	53.1
事業費支弁に係る職員の人件費(投資的経費)	4,015,284	1,596	1,652	▲ 3.4
▲退職金	▲ 40,770,571	▲ 16,201	▲ 9,298	74.2
合計	258,253,031	102,622	73,673	39.3

### 参考

	当該団体	類似団体平均	対比(差引)
人口1,000人当たり職員数(人)	11.27	7.51	3.76
ラスパイレス指数	101.4	100.9	0.5

ラスパイレス指数及び職員数に係る項目については、平成19年地方公務員給与実態調査に基づくものである(以降の項目について同じ。)。なお、平成19年度中に市町村合併を行った団体については、当該項目を「-」としている。

## 公債費及び公債費に準ずる費用の分析

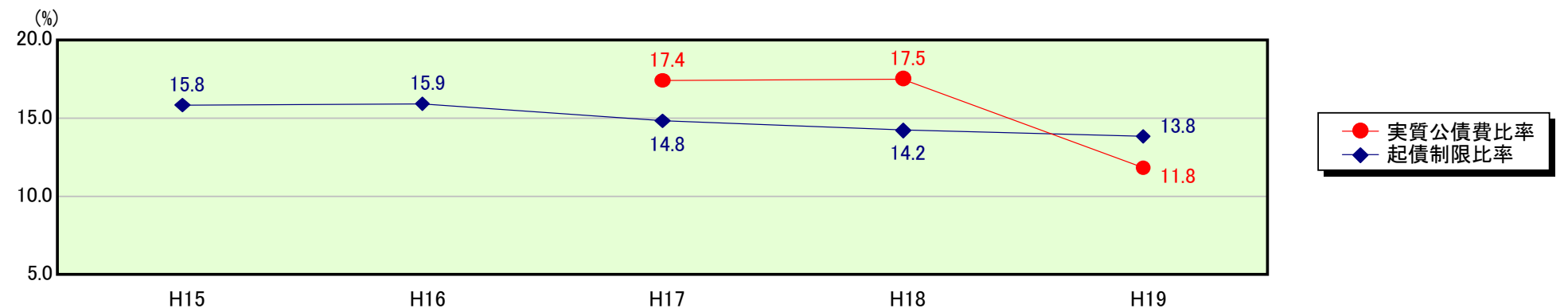


### 公債費及び公債費に準ずる費用(実質公債費比率の構成要素)

	当該団体決算額 (千円)	人口1人当たり決算額		対比 (%)
		当該団体 (円)	類似団体平均 (円)	
公債費充当一般財源等額 (繰上償還額及び満期一括償還地方債の元金に係る分を除く。)	51,448,484	20,444	24,413	▲ 16.3
満期一括償還地方債の一年当たりの元金償還金に相当するもの (年度割相当額)等	85,262,312	33,881	23,372	45.0
公営企業債の償還の財源に充てたと認められる繰入金	47,024,844	18,686	16,642	12.3
一部事務組合等の起こした地方債に充てたと認められる補助金又は負担金に充当する一般財源等額	-	-	312	-
債務負担行為に基づく支出のうち公債費に準ずるものに充当する一般財源等額	208,120	83	1,067	▲ 92.2
一時借入金利子 (同一団体における会計間の現金運用に係る利子は除く)	-	-	16	-
▲地方債に係る元利償還金及び準元利償還金に要する経費として普通交付税の額の算定に用いる基準財政需要額に算入された額	▲ 116,137,873	▲ 46,150	▲ 38,243	20.7
合計	67,805,887	26,944	27,579	▲ 2.3

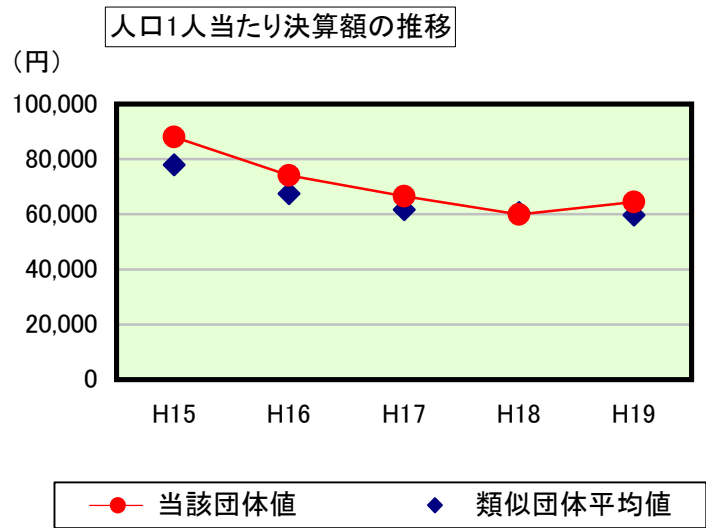
平成20年4月1日以降の市町村合併により消滅した団体で実質公債費比率を算定していない団体については、「-」としている(以降の項目について同じ。)

### ※参考 実質公債費比率及び起債制限比率の推移



# 歳出比較分析表(平成19年度普通会計決算)

## 普通建設事業費の分析



## 普通建設事業費

	当該団体決算額 (千円)	人口1人当たり決算額				
		当該団体(円)	増減率(%) (A)	類似団体平均(円)	増減率(%) (B)	(A)-(B)
H15	219,702,786	88,030	▲ 23.9	77,923	▲ 13.3	▲ 10.6
うち単独分	132,842,138	53,227	▲ 27.7	45,042	▲ 11.3	▲ 16.4
H16	185,020,365	74,091	▲ 15.8	67,520	▲ 13.4	▲ 2.4
うち単独分	114,039,110	45,667	▲ 14.2	40,304	▲ 10.5	▲ 3.7
H17	166,773,615	66,538	▲ 10.2	61,674	▲ 8.7	▲ 1.5
うち単独分	98,577,396	39,329	▲ 13.9	38,671	▲ 4.1	▲ 9.8
H18	150,544,896	59,967	▲ 9.9	60,601	▲ 1.7	▲ 8.2
うち単独分	99,284,598	39,548	0.6	36,072	▲ 6.7	7.3
H19	162,129,466	64,425	7.4	59,665	▲ 1.5	8.9
うち単独分	114,443,213	45,476	15.0	36,304	0.6	14.4
過去5年間平均	176,834,226	70,610	▲ 10.5	65,477	▲ 7.7	▲ 2.8
うち単独分	111,837,291	44,649	▲ 8.0	39,279	▲ 6.4	▲ 1.6